

獨逸文學研究

報告第8號

1 9 5 9

京都大學教養部獨逸語研究室

目次

- ゲーテの古典主義に就いて（其の二）……………梶野あきら……………（二）
- プレヒトの初期の詩について……………野村修……………（三）
- エムリツヒの「フランツ・カフカ」に就いて……………高木久雄……………（四）
- ゲーテの首陀羅について無駄話……………白井竹次郎……………（六）

獨逸文學研究

報告第 8 號 (非売品)

1959年12月 5 日印刷

1959年12月10日發行

編集兼發行者 京都大學教養部獨逸語研究室
代表者 若林光夫

印刷者 阿部幸一
京都市中京區丸太町通小川西入

株式会社 石田大成社印刷所